

本年度社労士試験 合格者体験記

①

本誌12月号に掲載しました本年度社労士講座合格者7名の、社会保険労務士を目指した理由、学習方法、今後の抱負などを3回に分けてご紹介します。

定年後に開業考える

脇田 幸雄

① 社会保険労務士を目指した理由

父が以前、開業していたこともあり、定年が近く働けることに何となく魅力を感じていたことと、

2011年度の行政書士試験に合格した際に、相互に活かせる資格を取得したいと思ったためです。

② 学習方法

先生方からのご指導通り、基本テキストを理解することはもちろんですが、私は問題集を7回ほど繰り返しすることにより、試験問題に慣れることに努めました。夜や週末は

何かと誘惑があるため、朝1時間ほど喫茶店で勉強することのみを日課としました。

③ 今後の抱負

現在はサラリーマンですが、定年退職後に行政書士と兼業で開業出来ればいいと思っています。(株)ケイラインジャパン(勤務)

休日は6時間以上の勉強

小森 哲

社労士を目指した理由は、20年間以上も会社で人事労務を担当しているので、受験すれば合格するだろうという安易な気持ちからでした。テキスト

トと問題集を一通りやって臨んだ1年目、選択式も択一式も2科目で足切りという悲惨な結果でした。範囲の広さと容赦ない細かな出題によりよく気付いた今回、通勤中はスマホ講義、家でも会社がある日は1時間、休日は最低6時間のノルマを決め、過去問を解いては間違えた箇所を理解するま

で繰り返し何度も勉強しました。特に直前対策講座あたりからは、見えてきた苦手分野を中心に夢に見るまで頭にたたき込みました。合格したときは本当に嬉しかったです。今後はこの資格を社員満足向上のためにも、仕事に活かしていきたいと思えます。(カゴメ不動産(株)勤務)

「企業の労働110番」 会員事業場専用無料相談ダイヤル

電話 052-961-7110 ・ FAX 052-961-9635
メールアドレス roumu@meihokurouki.or.jp

労務管理、安全衛生管理、労働トラブル等にかかわるご相談がございましたら、上記までご連絡ください。事務局での面談、電話、メール、FAXにて社会保険労務士等の当協会専門職員が企業の立場でお答えいたします。